



金透坂



令和7年 7月14日(月) 学校だよりNo.19

発行責任者 校長 嶋 忠夫

郡山キャナル国際音楽祭 学校訪問プログラムが行われました!

7月11日(金)に、郡山キャナル国際音楽祭学校訪問プログラムとして、2名のプロの音楽家の方が来校され、1・2年生の子どもたちにすてきな音楽を届けてくださいました。おいでいただきましたのは、テノール歌手の鳥尾匠海(とりおたくみ)さんと郡山在住のピアニスト榎原聡子(さかきばら さとこ)さんのお二人です。

始めに「O sole mio」をイタリア語で歌っていただきました。子どもたちはその迫力に圧倒されていました。そして、「鬼のパンツ」は子どもたちも一緒に掛け合いをしながら元気いっぱい歌いました。「さんぽ」では、教頭先生がスネアドラムで参加して大盛り上がりでした。「アンパンマーチ」は大人のアレンジでとても心に染み入る演奏で子どもたちも聴き入っていました。校歌「立志」を子どもたちと一緒に歌っていただき、子どもたちからは、「金透讃歌」を元気いっぱい歌って、聴いていただきました。

子どもたちは、初めて生で聴く演奏にとっても楽しく参加することができ、あっという間に時間が過ぎてしまいました。すてきな時間をいただきました鳥尾さん、榎原さん、そしてこのような貴重な機会をいただきました郡山キャナル国際音楽祭の事務局の皆様に心より感謝申し上げます。

なお、今回の様子は、鳥尾さんのYouTubeでご覧いただけます。「鳥尾匠海」で検索してみてください。



ちょっといい話・・・

今年度も、特設音楽部の活動が本格的になってきました。7月11日は、tbcこども音楽コンクールの録音を郡山市公会堂で行いました。その際、楽器の運搬を、宮川会長さんが会社のトラックを運転して、大型楽器を運んでくださいました。

また、有田保護者会長様をはじめたくさんの保護者の皆様に楽器の運搬や会場設営、子どもたちのサポートなどご協力いただきました。心より感謝申し上げます。

子どもたちのためなら、労を惜しまない保護者の皆様が金透小学校の誇りです。今年度も、特設音楽部のサポートをよろしくお願いいたします。

